29 Automobile Technology 自動車工

自動車の多様な装置の点検・診断・修理などを実施

与えられた競技課題に従い、エンジンやブレーキ等の分解・組立てや、測定・点検・修理、エンジン制御、電気装置の故障診断等を行い、その技術・技能を競います。競技は6つの課題をそれぞれ1.5時間、6つをローテーションして行います。つねに最新技術が集積された複雑な精密機械は、高度な技術がなければ点検、診断、修理ができなくなってしまいます。「自動車工」は、このような自動車の高度化に対応し、若者に高度な技術を身につけてもらう機会でもあります。

第1日目

時間＼課題	A ガソリンエンジン故障診断	B 電気装置故障診断	C ブレーキ点検整備	D サスペンションステアリング点検整備	E ユニット点検整備①	F ユニット点検整備②
09：00 ～ 10：30	A	B	C	D	E	F
10：30 ～ 11：00	休憩					
11：00 ～ 12：30	F	A	B	C	D	E
12：30 ～ 14：00	昼食					
14：00 ～ 15：30	E	F	A	B	C	D

第2日目

時間＼課題	A ガソリンエンジン故障診断	B 電気装置故障診断	C ブレーキ点検整備	D サスペンションステアリング点検整備	E ユニット点検整備①	F ユニット点検整備②
09：00 ～ 10：30	D	E	F	A	B	C
10：30 ～ 11：00	休憩					
11：00 ～ 12：30	C	D	E	F	A	B
12：30 ～ 14：00	昼食					
14：00 ～ 15：30	B	C	D	E	F	A

競技のローテーションは、会場下見の際に抽選にて決定する。

参考：2022年大会 競技進行表

競技について　競技時間：2日／9時間

1つ目の課題は、車両のエンジン制御システムの故障診断・修理と関連する測定・点検・調整。2つ目の課題は灯火装置やワイパー、パワーウインドなど電気装置故障診断。3つ目の課題は車両のブレーキ装置の測定・点検・修理。4つ目の課題はステアリング装置、走行装置等の測定・点検・修理。5、6つ目の課題はエンジンの分解・測定・点検調整の組立てです。制限時間内に多様な工程を素早くこなします。

ボックスレンチ

ラチェットレンチ

競技職種と生活との関わり

最新技術が集積された精密機械である自動車は、安全に早く快適に人や物資を輸送する手段として、現代の私たちの生活に欠かすことができないものです。時代とともに技術が進歩しており、高度な技術なくしては点検、診断、修理もできません。技術の高度化に対応するために、自動車整備の体制を確立し、強化することは自動車産業界の重要な課題です。自動車工技能者は、最新の技術を修得し、車に乗る人の安全、快適走行をサポートする重要な役割を担います。

前回大会金メダリストからメッセージ！

髙﨑 海音さん
日産自動車（株）

技能五輪は、人生で１回しか経験できないことですし、金賞を獲ったときの達成感や満足感は、技能五輪っていう世界にいないと味わえないと思うので、ぜひ、挑戦してほしいです！

迅速かつ確実に！技術革新に適応する自動車工技能者たち

競技課題を迅速かつ確実に行うことができるかどうかがポイントです。ハイブリッド車両や電気自動車、自動運転車両への移行など、様々な技術革新と変化が進んでいますが、人間社会にとって車は今後とも重要な役割を果たし続けるでしょう。自動車工技能者は、迅速かつ確実に課題に取り組むことで、車に乗る人の安全、快適走行をサポートする重要な役割を担っています。そのために必要な技能が込められた競技です。

渡辺 富美男主査
学校法人日栄学園
日本自動車大学校